

KXドライバーインストール手順

古いバージョンの KX ドライバーがインストールされている PC は、インストール途中に表示される[ソフトウェアコンポーネントのアップグレード]からドライバのアップデートを行なっていただきますようお願い致します。

1. KX ドライバーインストール手順

KXドライバーのインストールには2つの方法があります。[エクスプレスインストール]は、ドライバーとパッケージ形式にまとめた特定の機能を選択して、すばやく簡単にインストールする方法です。[カスタムインストール]では、任意のドライバーとユーティリティーを選択することができます。[Product Library] ウィンドウでは、[アンインストール]オプションでドライバーとユーティリティーのアンインストールも行えます。

参考: Windows にプリンタードライバーをインストールする場合は、管理者権限を持ったユーザーでログインする必要があります。

1.1 ドライバーのインストール準備

プリンタードライバーをインストールする前に行う手順について説明します。Windows で、インストール中に[新しいハードウェアの検出ウィザード]ダイアログボックスが開いた場合は、[キャンセル]をクリックします。[ハードウェアのインストール]警告ダイアログボックスが開いたら、[このドライバーソフトウェアをインストールします]をクリックします。

1. PC とプリンターの電源を入れます。
2. ZIPファイルを解凍したフォルダー内にある`setup.exe`をダブルクリックします。
3. ライセンスダイアログボックスと共に[Product Library] ウィンドウが表示されます。使用許諾契約書を読み、[同意する]をクリックして、次に進みます。
4. インストーラーウィンドウ下部にある言語リストから、表示する言語を選択します。

1.2 エクスプレスインストール

[エクスプレスインストール]は、USB やネットワークで接続されているデバイスに、ドライバーを簡単にインストールします。インストーラーは、USB またはネットワークケーブルで接続され、電源の入ったデバイスを検出します。

エクスプレスインストールを使用したインストール

Windows オペレーティングシステム上でデバイス、ドライバーを高速でインストールする手順について説明します。インストーラーで目的のデバイスが見つからない場合は、システム管理者にお問い合わせください。

1. お使いのデバイスと PC の電源が入っていて、USB ケーブル、またはネットワークケーブルで接続されていることを確認してください。
2. インストーラーでは、ソフトウェアのアップグレードがない場合、[エクスプレスインストール]が初期画面として表示されます。それ以外のウィンドウが表示される場合、[エクスプレスインストール]ボタンをクリックして、このウィンドウに戻ります。
3. [エクスプレスインストール]ウィンドウでは、インストーラーが接続されているデバイスを検出します。

検出されたデバイスは、デバイスリストに機種名と場所(USB ポートまたはIP アドレス) が示されたアイコンとしてすべて表示されます。

目的のデバイスが検出されたら、デバイスリストで機種を選択します。目的のデバイスが見つからない場合、USB またはネットワークケーブルを取り外し、再度挿入後、適切に接続されているか確認します。丸い矢印アイコンをクリックして、検出を更新します。

4. また、デバイスリストの上にあるテキストの検索ボックスに、完全または一部の検索文字列を入力して、デバイスを検出することもできます。機種名、IPアドレス、またはUSB ポートでデバイスを検索できます。結果はデバイスリストに表示されます。目的のデバイスが見つかったら、それを選択します。テキストボックスをクリアする場合はx アイコンをクリックし、検出されたすべてのデバイスのリストに戻ります。
5. [ポート名にホスト名を使用]を選択して、標準TCP/IP ポートのホスト名を使用するように設定することもできます。(USB 接続は利用できません。)
6. インストーラーは、機能リストにあるパッケージを自動的に選択します。もしくは、各パッケージをクリックすると、選択する/しないを切り替えられます。製品アイコンにマウスポインターを乗せると、コンテンツの説明が表示されます。
7. 設定を確認します。[インストール]ボタンを有効にするために、デバイスと製品を最低1 つ選択する必要があります。設定が正しいことを確認して、[インストール] をクリックします。

参考: Windows 8、Windows XP、Windows Server 2003、またはWindows Server 2012 の場合は、[ハードウェアのインストール]警告ダイアログボックスが表示されたら、[続行]をクリックします。

Windows 7、Windows Vista またはWindows Server 2008 の場合は、[ドライバーソフトウェアの発行元を検証できません]警告ダイアログボックスが表示されたら、[このドライバーソフトウェアをインストールします]をクリックします。

8. インストール中、矢印をクリックすると、インストールの詳細を展開または折り畳むことができます。インストールが正常に終了すると、[完了]ページで、以下のオプションを選択できます。プリンタードライバのインストール後にのみオプションが表示されます。

[テストページを印刷]

このオプションを選択し、接続とデバイスの動作をテストします。正常にインストールされている場合、PC 名とプリンタードライバの情報、およびポート設定が含まれたWindowsプリンターテストページが新たにインストールされたデバイスで印刷されます。

[ステータスマニターを有効にする]

[ステータスマニター]は、印刷時にPC画面に、プリントシステムの状況を表示します。プリンタードライバの[拡張機能]タブにも、[ステータスマニター]ボタンは表示されます。有効にするには、このチェックボックスをオンにします。

[デバイス設定]

[デバイス設定] チェックボックスを選択すると[デバイス設定] が開き、プリントシステムに合わせてインストールされているオプションを選択することができます。([デバイス設定]チェックボックスは、ネットワーク接続のWindows XPでのみ表示されます。)

【簡単設定タブを表示する】

【簡単設定】タブは、よく使用する印刷設定をプロファイルとしてグループに定義しておき、印刷時に簡単に呼び出して使用することを可能にします。【簡単設定タブを表示する】オプションは、【デバイス設定】>【管理者設定】>【一般】でも表示されます。

プラス(+) アイコンをクリックし、オプションのリストを展開します。

【初期画面を簡単設定タブにする】オプションを使用すると、ドライバーを開いた際に一番最初に表示されるタブが【簡単設定】タブとなります。

【初期画面を基本設定タブにする】オプションを使用すると、ドライバーを開いた際に一番最初に表示されるタブが【基本設定】タブとなります。

【簡単設定タブ以外を隠す】オプションを使用すると、ドライバーのタブが簡単設定タブのみとなります。

9. インストーラーを終了するには、【完了】をクリックします。

ソフトウェアのインストールに失敗すると、メッセージが表示されます。【完了】をクリック後、再度インストールしてください。同じメッセージが再び表示された場合は、システム管理者にお問い合わせください。

以上で、プリンターのインストールが完了しました。必要に応じて、PC を再起動してください。

1.3 カスタムインストール

【カスタムインストール】は、USB やネットワークで接続されているデバイスに、ドライバーを任意にインストールします。インストーラーは、USB またはネットワークケーブルで接続され、電源の入ったデバイスを検出しますが、プリントシステムの機種とポート名を手動で選択することもできます。

【カスタムインストール】ウィンドウで選択した項目は、青の背景で表示されます。ドラッグアンドドロップ機能がサポートされています。矢印をクリックして、選択ボックスを展開または折り畳むことができます。各リストから1つ以上の製品をインストールできますが、必ず製品を選択し、【インストールするプロダクト】リストに移動する必要があります。

カスタムインストールを使用したインストール

Windows オペレーティングシステム上へのプリントデバイス、ドライバー、ユーティリティのカスタムインストールについて説明します。

インストーラーで目的のプリントデバイスが見つからない場合は、システム管理者にお問い合わせください。

1. お使いのデバイスと PC の電源が入っていて、USB ケーブル、またはネットワークケーブルで接続されていることを確認してください。
2. 【カスタムインストール】 ボタンをクリックします。
デバイスを検出する場合は、手順3 に進んでください。デバイスの機種やポート名を追加する場合は、手順4 に進んでください。
3. 【カスタムインストール】ウィンドウでは、接続されているデバイスを、インストーラーが検出します。

検出されたプリントデバイスは、[デバイス]リストに機種名と場所(USB ポートまたはIP アドレス)が示されたアイコンとしてすべて表示されます。アイコンを非表示にしてリストを表示する場合は、[デバイス]リストで[リストビューに切替]アイコンをクリックします。リストの見出しをクリックして、列のサイズを調整できます。[デバイス]リストの下にあるアイコンをクリックして、すべてのデバイスの選択/ 選択解除ができます。デバイスが検出されたら、手順5 に進んでください。

4. 検出で自動的にデバイスを追加しない場合は、手動で追加してください。[カスタムデバイスの追加]アイコンをクリックします。
[デバイス]ダイアログボックスで、[モデル]リストと[ポート名]リストから、インストールするすべての機種と、接続しているポートを選択します。目的のシステムに接続されているポートを追加する場合は、[ポートの追加]をクリックします。[デバイス]ダイアログボックスで[OK] をクリックします。デバイスは、[インストールするプロダクト]リストに表示されます。手順6 に進みます。
デバイスを検出できない、または追加できない場合は、管理者にお問い合わせください。
5. [デバイス]リストからデバイスを選択し、矢印をクリックして、[インストールするプロダクト]リストに移動します。
6. [デバイス]リストからドライバーを選択し、矢印をクリックして、[インストールするプロダクト]リストに移動します。[インストール]ボタンを有効にするには、1 つ以上のドライバーが必要です。
7. [ユーティリティ]リストからユーティリティを選択し、矢印をクリックして、[インストールするプロダクト]リストにユーティリティを移動します。

[KYOCERA Net Viewer]

デフォルトデバイスや作成したカスタムビューから、ネットワーク上のデバイス情報の整理や、監視をサポートする多くの機能が利用できます。

[Kyocera TWAIN Driver]

TWAIN 対応アプリケーションから、スキャンできます。

[File Management Utility]

スキャンしたファイルを分類したり、配信したりできます。

[KYOCERA Net Direct Print]

PDF ファイルを簡単に印刷します。

[FONTS]

プリンターフォントに一致するスクリーンフォントを読み込みます。

8. [インストールするプロダクト]リストから製品を削除する場合、製品を選択し、リストボックスの下部にある[削除]をクリックします。製品をすべて削除する場合は、[すべて削除] をクリックします。
9. [ポート名にホスト名を使用]を選択して、標準TCP/IP ポートのホスト名を使用するように設定することもできます。(USB接続は利用できません。)
10. [インストールするプロダクト]リストでのデバイスとドライバーの各組合せに対し、[編集] アイコンをクリックし、ドライバーのインストールオプションを設定するダイアログボックスを開きます。必要に

応じて、設定可能なオプションを変更できます。詳細は、ドライバーのプロパティの編集およびユーティリティのプロパティの編集を参照してください。一部のユーティリティでは、[編集] アイコンをクリックするとインストール情報またはアップグレード情報を確認できます。

11. 設定を確認します。[インストール]ボタンを有効にするために、プリントデバイス、ドライバーを最低1つ選択する必要があります。設定が正しいことを確認して[インストール]をクリックします。

参考: Windows XP またはWindows Server 2003 の場合は、[ハードウェアのインストール]警告ダイアログボックスが表示されたら、[続行]をクリックします。Windows 8、Windows 7、Windows Vista、Windows Server 2008、またはWindows Server 2012 の場合は、[ドライバーソフトウェアの発行元を検証できません]警告ダイアログボックスが表示されたら、[このドライバーソフトウェアをインストールします]をクリックします。

12. インストール中、矢印をクリックすると、インストールの詳細を展開または折り畳むことができます。インストールが正常に終了すると、[完了]ページで、以下のオプションを選択できます。プリンタードライバーのインストール後にのみオプションが表示されます。

[テストページを印刷]

このオプションを選択し、接続とプリントデバイスの動作をテストします。正常にインストールされている場合、PC 名とプリンタードライバーの情報、およびポート設定が含まれたWindowsプリンターテストページが新たにインストールされたプリントデバイスで印刷されます。

[デバイス設定]

[デバイス設定]チェックボックスを選択すると[デバイス設定]が開き、プリントシステムに合わせてインストールされているオプションを選択することができます。([デバイス設定]チェックボックスは、ネットワーク接続のWindows XPでのみ表示されます。)

[ステータスマニターを有効にする]

[ステータスマニター]は、印刷時にPC 画面に、プリントシステムの状況が表示されます。プリンタードライバーの[拡張機能]タブにも、[ステータスマニター]ボタンは表示されます。有効にするには、このチェックボックスをオンにします。

[簡単設定タブを表示する]

この機能は、よく使用する印刷設定をプロファイルとしてグループに定義しておき、印刷時に簡単に呼び出して使用することを可能にします。[簡単設定タブを表示する] オプションは、[デバイス設定] > [管理者設定] > [一般]でも表示されます。

13. アプリケーションのインストールを終了するには、[完了]をクリックします。ソフトウェアのインストールに失敗すると、メッセージが表示されます。[完了]をクリック後、再度インストールしてください。同じメッセージが再び表示された場合は、システム管理者にお問い合わせください。

以上で、プリンターのインストールが完了しました。必要に応じて、PC を再起動してください。

2. KX ドライバーのアンインストール手順

2.1 アンインストール

アンインストーラーは、ローカルドライブのプリントシステムドライバーを検出します。[アンインストール]ウィンドウでそれらのコンポーネントのリストを作成します。ドライバーをアンインストールした場合、そのドライバーを使用しているデバイスもまた削除されます。

ドライバーコンポーネントのアンインストール

ローカルドライブから削除するドライバーを選択できます。

1. [Product Library] ウィンドウで、[アンインストール]ボタンをクリックします。
2. リストからアンインストールするコンポーネントを選択します。デバイスを選択するかプラス(+) をクリックして、個々のデバイスリストを展開します。リスト下部のアイコンをクリックすることで、すべてのチェックボックスの選択/選択解除ができます。
3. アンインストールを開始するには、[アンインストール]をクリックしてください。
4. [完了]ダイアログボックスで、[完了]をクリックします。